

スマイルまなづる 127号

真鶴町立まなづる小学校
令和5年度学校だより
8月30日(水)

学校教育目標

「考える 関わる 創りだす」

～自分で考え 仲間と考え 創りだしたり解決したりする子の育成～



楽しい2学期が始まります！

今日から2学期です。静まりかえていた学校に、子供たちの笑顔が戻ってきました。夏休み中は、学校ではできない様々な体験をしたのではないかと思います。

2学期は、運動会をはじめ子供たちが輝く場がたくさんあります。この夏休みに学んだことは、今後の学習や生活の場できっと生かされていきます。そんな子供たちの活躍の場を見るのがとても楽しみです。

今年の夏は猛暑日が続くなどとても暑い夏でしたが、9月に入っても残暑は厳しいとの予報です。学校においては、子供たちが早く学校の生活リズムに慣れ、学習や学校行事等に集中できるように様子を見ていきます。ご家庭においてもご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。



考える 関わる 創りだす先生 ＜先生たちが夏休みに勉強したこと＞



この夏休み、先生たちも自分自身に宿題を出して、夏休みに取り組んだり、他の学校の先生と一緒に勉強したりしました。ほんの一部ですが、先生たちの勉強の様子を紹介します。

2学期にこの成果を発揮していきます！

＜校内研究会＞

国語の授業について研究をしています。今年度、大学の先生を定期的にお招きして、細かな指導方法について勉強しています。夏休みの研究会は、実際に、教材文を使って指導方法について学び、まなづる小の子供たちにとって楽しい国語の授業になるように考えました。



＜道徳研修会＞

渡辺先生は道徳の授業を研究されています。「心を動かす」道徳の授業について学びました。



＜町児童生徒指導研修会＞

町の教育委員会主催の研修で幼稚園・中学校の先生方と一緒に研修を行いました。「インクルーシブな視点」をもって子供たちを支えていく方法について考えました。

＜防犯研修会＞

不審者が入ってきた場合、どのように子供たちを守り、対応していくのかについて、小田原警察署の方をお招きし、様々な場面においての対応についてご指導いただきました。改めてのお願いとなりますが、不審者でないことの判断として、来校の際には必ず「来校者札」をつけてお入りください。9月15日に全校で訓練を行う予定です。

不審者にさすまたを向けた訓練 →



創りだす子（運動会実行委員）

今年の運動会のテーマは、「心を1つに！ スマイル&チームワークで運動会を盛り上げよう」です。企画運営しているのは、実行委員会の5・6年生の子供たちです。

右は「ちびっこスポーツ新聞」です。運動会の進み具合や全体の競技に関わることなどを担当の吉澤先生と一緒に、新聞のかたちにして発行しています。

第1号に、実行委員長となった6年の石田さんからの意気込みが書かれています。「学校行事の中で一番好きなのが運動会です。6年生で最後の運動会なので、自分たちで最高の運動会を作り上げたいと思ったので実行委員長になりました。」

とても頼もしいです。子供たちの力を大いに期待したいです。まなづる小の子供たちだからこそできる運動会を楽しみにしていきましょう。



<熱中症対策とする判断について（再掲）>

4月19日号でもお知らせしておりますが、本校では、校内・校外の学習活動を実施するかどうかについて、環境省が作成している「暑さ指数（WBGT）」を基準にして判断していきます。2学期も気温の高い日が続くことが想定されます。運動会の練習をはじめ、校外学習や外で行う活動について、次の状況となった場合においては、

原則、実施せず、子供たちの命を守ることを優先
にしたいと考えています。

- 熱中症警戒アラートの発令
- 活動場所における暑さ指数（WBGT）が「危険」（指数31以上）
- 活動できないほどの悪天候・2つ以上の注意報の発令

暑さ指数が低いからといって、安心できるものではありません。各活動場所において、暑さ指数をこまめに測定するなどして熱中症対策を講じていきます。

水分補給は欠かせませんので、水筒は毎日必ず持たせていただきますよう、ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。



暑さ指数 (WBGT) による基準域	
危険	31以上
嚴重警戒	28以上 31未満
警戒	25以上 28未満
注意	25未満